

題名：横浜労災病院で循環停止を用いた心臓血管外科手術を受けた患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	循環停止を用いた心臓血管外科手術患者における神経学的予後の検討 (2025-49/2025-21-2)
当院の研究責任者 (所属)	藤本潤一 (横浜労災病院 集中治療科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	血液中のNSE (Neuron Specific Enolase) という値が、脳の状態や神経機能の回復と関連する可能性があることが知られています。 心臓血管外科手術後は、体が回復していく度合いを客観的に評価することが重要と考えています。この研究ではこの研究では、手術後に行う血液検査 (NSE) と、その後の脳の回復との関係を調べます。 これにより、手術後の状態をよりよく理解し、将来の治療や術後管理の参考とすることができる可能性があります。 患者さんの治療に直接影響を与えるものではなく、よりよい医療につなげるための取り組みです。
研究の方法 (利用する試料・情報)	研究実施期間：2023年9月～2023年3月 対象患者の術直後、術後1日目、術後2日目のNSEを測定し、退院時の神経学的転帰との関連を調べます。
利用する試料・情報の 該当期間	2023年9月～2028年3月
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	診療録から年齢、性別、既往歴、採血データ、病名、術式、手術時間、麻酔記録、人工心肺記録、術後合併症の有無、退院時の状態を確認します。
個人情報の取り扱い	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

お問い合わせ先	電話：045-474-8111(代表) メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp 担当者：藤本潤一（所属：集中治療科）
備考	